



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

ミラージュラミネート施工ガイド

お客様が選択をされ、購入頂きましたフローリングが確実に正しく施工されるよう、長年の経験をもとにして作られたこの簡単明瞭な説明書に従ってください。

施工者および所有者の責任

美しいハードウッドのフローリングは、お客様の住宅の価値と美観をより一層高めます。ハードウッドはもともと天然の産物なので、完全無欠のものではありません。ミラージュラミネートハードウッドフローリングは、業界の定める**5%以内**の欠陥許容率に従い、高い品質水準のもとに製造されています。欠陥には製造工程からくるものと自然の産物としてできたものがあります。

ミラージュラミネートハードウッドフローリングの製造業者であるポアフランク社は、出荷される製品の中に製造工程からくる欠陥が見られぬようあらゆる努力を払うと共に、等級付けのための木材選別には万全を期しています。施工者は必ず施工を始める前に、作業に関わってくる現場の環境や床下の構造がすべてミラージュ施工ガイドに記された条件を満たし、施工に適していることを確認しなければなりません。

ミラージュラミネートハードウッドフローリングの施工者および所有者には、製品の等級、製造、工場仕上げについて最終検査をする責任があります。但し施工者は常識的な判断で選別に当たり、特に目立つ欠陥のある板材は原因が何であれ、使用を控えたり、別の目立たない位置に置き換えたり、部分的に切り取るなどの処置をしなければなりません。個々の板材は必ず施工者および所有者によって確認がなされてから、釘付け及び接着されていきます。

ミラージュラミネートハードウッドフローリングを注文される際には、実際の施工面積の約5%が廃棄分として加算されなければなりません。（施工される場所および施工のタイプによって違ってきますが、通常は3~5%の範囲です）

等級、製造工程、工場仕上げに関して疑わしく、目立った欠陥を隠したり切り取ったりできない板材があった場合、施工者はこれを使用しないでください。たとえ使用された場合も、**ポアフランク社の責任は5%を越えた分（廃棄許容分を除く）についての欠陥材料の交換に限られています。**ポアフランク社は施工者の不適切な判断や施工により生じた問題の人件費や施工費用の支払いはしません。

1. 施工場所

ミラージュ ラミネートフローリング製品は地盤面より上、地盤面上、地盤面より下（地下）のいずれでも施工できます。またこの製品は床暖房設備の上に施工することもできます。ミラージュ ラミネートフローリング製品はコンクリートや合板の下地床に接着剤施工したり、合板下地床に専用のハードウッド釘打機を使って隠し釘（クリートやステーブル）で施工できます。

Yukazai.com はメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社がお客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

釘打施工法は接着剤、溶剤、掃除の手間など材料費や人件費の節約となるだけでなく、施工時間が短縮でき、施工後直ぐに使用できます。

2. 保証

ミラージュ製造工場では製品の製作工程において細心の注意を払い、常に卓越した品質の製品をお届けできるよう努めております。

ボアフランク社では「ミラージュ施工ガイド」及び「ミラージュメンテナンスガイド」に基づき施工、メンテナンスされ、適切な湿度のもとで管理された住宅に施工されたフロアにたいして次のような保証をしております。

住宅使用における保証プログラムは1998年10月5日以降に製造された、ミラージュラミネートに適應されます。

構造の保証

ミラージュ製品は製作工程全てにおいて、最新の注意を払い、厳しい管理の元で製造されておりますので、品質は一定で、確かなものです。

ボアフランク社は、ミラージュ仕上げ済みハードウッドフロアの元の購入者に不適切な平削り、等級付け、着色、ALUMIX®ウルトラポリウレタンコーティングなど製造工程からくる製品の欠陥に対して保証をしております。構造の保証とは元の購入者がその住宅を保持している限り、そのような欠陥が発生しないことを保証しております。

ボアフランク社は、ミラージュラミネートフロアの元の購入者にはミラージュラミネート施工ガイドで示している通常的生活環境においては、プライウツの剥がれが生じないこと、フロア材の反り、曲がりが発生しないことを保証しております。通常的生活環境とは温度調整や換気の管理が行き届き、ミラージュラミネートフロアを含め、家具や木製キャビネットに最も適している住宅の湿度が年間を通して40%~60%RHに保てるように設計されている事を示します。

この保証の適用に際しては、どのような場合もボアフランク社の責任は全体の5%を超えた分についての床材の修理または交換に限られ、その選択もボアフランク社に任せられます。

輸送中、保管、施工中に発生した問題、また不適切な室内環境(過度の熱、乾燥、湿気)、極度の日射、その他の原因で発生した問題による費用は一切含まれません。また、施工者の未熟な技術、不適切な釘打ち具とクリートまたは、ステーブルの使用で引き起こされたへこみや盛り上がり、傷、その他の損傷は含まれません。

過度の熱、乾燥、湿気にさらす事は床材に損傷をきたす恐れがあります。ただ床材は自然の生き物ですので、床材の伸縮は発生し、これは適切な室内環境を保っている限り、自然と解決されます。

Yukazai.comはメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社がお客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com



施工 インフォメーション

25年間表面仕上げ保証

ボアフラック社は元の購入者には、表面仕上げ、ミラージュラミネート仕上げ済みフローリングに施された抗UV加工のポリウレタンが一般的な住宅使用の条件の下で、25年間は木材を通して、あるいは木材とは別に摩耗しないことを保証します。

- 一般的な住宅使用の条件の下で使用された場合、購入日より25年間
- 事務所、ショッピングモール内にあるブティック、玩具屋等、飲食を含まない軽歩行商業施設にて使用された場合、購入日より3年間(2002年8月5日以降に製造されたもの)

これらの保証は、「ミラージュメンテナンスガイド」及び「ミラージュ保証ガイド」に記されている予防メンテナンスと通常のメンテナンスが行われている限り適応されます。

不適切なメンテナンス、製品の誤用、乱用、不注意、事故、裏の尖った靴、水、過剰の水分を含んだモップがけ、小石、砂、その他の研磨、不十分な製品保護等の理由で引き起こされたへこみや傷、その他の損害は含まれません。

表面の磨耗は明らかに目に見えるもので、表面面積の10%以上でなければなりません。光沢の薄れは、表面磨耗とは見なされません。

またミラージュ仕上げ済みフローリング専用で作られたケア製品以外のものを使用されると、床を傷めたり、保証が無効になることがあります。

保証についての登録や住宅使用における保証プログラムの詳しい内容、またトラブルの解決方法については、ミラージュ製品をご購入されたミラージュ認可代理店にお問い合わせください。

3. メンテナンスと損害防止のためのアドバイス

お客様の美しいフローリングをより長くお楽しみいただくためのアドバイスを次にいくつか挙げます。

1. 砂やゴミがたまって表面仕上げに傷がつくのを防ぐため、床を定期的に掃いたり、掃除機で掃除してください。
2. 砂と水は木にとって最大の敵です。水分の物をこぼした時には直ちに拭き取るようにして下さい。
3. 外からの出入り口には内外にマットを敷いて下さい。マットの下で砂などで床をすり減らしたり、湿気がこもるような事が無いよう、マットの裏には通気性のないゴムや厚手のものは避けて下さい。
4. キッチン流し台、調理台、皿洗い機の前などには、床をキッチン用品、水、油、洗剤等から保護するためマットを敷いてください。
5. 家具や椅子の移動を容易にし床面に傷がつくのを防ぐため、すべての家具や椅子の脚に適切なフローリングの保護用品(フェルトのパッド)を使用してください。パッドは常にきれいにし、定期的に磨耗をチェックして下さい。
6. キャスター等には、細くて堅いプラスチック製のものより幅広の軟らかいポリウレタン又はゴム製のものを選んで下さい。

Yukazai.comはメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社がお客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

7. **重い家具の移動**には床面に傷がつくのを防ぐためマットの表面を下にして、そのマットより小さめの合板を置きその上に家具を載せ床上を滑らせるようにして床を守って下さい。
8. ハイヒールの靴、スパイクのついたスポーツ用靴等のがった物には気を付けて下さい。ハードウッドフロアにとって水の次に恐い敵です。壊れかけたり履きふるされたものは金属片が出ていることがあり、これは確実に床の表面仕上げを傷つけます。
9. ペットの爪はきれいに切り揃え、床面に傷をつけないようにして下さい。傷はつや消しの床材の方が目立ちません。
10. ミラージュ **UV PROTECTION™** は日よけの効果で変色を妨げますが、直射日光とあらゆる人工的な強い照明からフローリングを守ってください。木材は長い期間強い光に晒されると、その表面が褪色してきます。これはごく一般的な現象で、木材の色が薄いものほど変化しやすいので注意が必要です。
11. ワックス、油性洗剤、その他のどのような家庭用洗剤も使わないでください。これらの製品は仕上げ面の光沢をにぶらせたり、台無しにしてしまうことがあります。また油性の膜を残したり床を滑りやすくさせ、かえって手入れを困難にさせてしまいます。
12. 床暖房のスイッチをつける、又は消す時、一日の内で設定の温度より 2.8°C (5° F) 以上、又は以下にしてもいけません。
 - ❖ 詳しくは、ミラージュ、メンテナンスと保証についてのコピーを無料でお求めになれます。ミラージュ認可代理店にお問い合わせ下さい。

4. 工具と部品

ボア フランク社は次のような工具と部品をお勧めします。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| - 掃除機、又は箒 | - 釘抜きハンマー |
| - スクレイパー | - ネイルパンチ |
| - 水準計、バー型水準計 | - プライバー |
| - 木、コンクリート用湿度計 | - 巻尺、16" x 24" の直角定規 |
| - ほぞ鋸、電鋸、鋸 | - 白墨線 |
| - ミラージュ、クリーン(メンテナンスキット) | - ミラージュタッチ (タッチアップキット) |

オプション：フィラー(レベリングコンパウンド) / さね型の棒/ 20番 紙やすり

接着剤施工

ボアフランク社は下記の接着剤のご使用をお勧めします。

*ポスティック ウレタン (Best、BST 又はFET)

*フランクリン 811

- 接着剤製造元が推薦するコテ (下張り床と新しいフローリングの間の接着剤が確実にその接着力を発揮する上でコテの歯のサイズが非常に重要です)
- 2 インチのコンクリート用釘と最初の列を押さえて置く当て板 (25 mm x 75 mm x 245cm)
- 3M 青色接着テープまたは、簡単にはがれ易い同様の物
- 100~150 ポンド (45~68kg) ローラー
- ポスティックタオル (手、工具の拭き取り用)
- ポスティック接着剤クリーナー

Yukazai.com はメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社がお客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.



施工 インフォメーション

釘付施工

- ミラージュラミネートフロア用に改造されたフローア施工具
 - * Primattech: R-610 Quick Lock アジャストハンドル付 1 1/4" (32mm) 釘、ゴムつきハンマー
 - * Powernail: 50C-T&G, 1-1/4" (32mm) 釘、ゴムつきハンマー
 - * 空気式ステイプラー、1" ステイプル (適切なステイプルにはアダプターが必要です)
- 電気ドリル、1/16" (1.5mm) ビッツ
- フィニッシング釘 1 1/2" = (38mm)
- フローリング用ネジ

その他みきり、式台、幅木、木製通気孔などの仕上げ済み施工用具も最寄りのミラージュ認
可代理店でお求めになれます。

注：ポアフランク社は、不適切な工具や接着剤の使用による損害に対しては責任を負いません。

5. 準備

取り扱い

価値ある商品を大切に取扱いしてください。仕上げ済みハードウッドフローリングは、未仕
上げのものより、施工には少し時間と手間がかかります。床表面に傷をつけないよう、取り
扱いには注意が必要です。(しかしながら、フローリングが敷かれた段階で、仕事も終了し
ます。やすりがけ、着色、表面仕上げ等は一切必要ありません。)

施工前のチェックリスト

- 新築又は改築において、ハードウッドフロアは一番後に施工して下さい。
- 施工に先がけ、新築や改築の場合、暖房設備は使用中にしておき、住宅は少なくとも 22°C (華氏 71) で 1 週間の間暖房をつけた状態にしておかなければなりません。
- 湿気による害を防ぐ為地下室は乾燥していて充分通気されていることを確認して下さい。
- 地盤面下の施工にはコンクリートの基礎と壁面は徹底的に水漏れのないように確認して下さい
- お客様の住宅内の湿度は年間を通じて 45%前後 (大体 40%~60%) に保たれなければなりません
- 床暖房：
 - 床暖房設備は施工に先駆け 2, 3 週間前には試験的に作動して見なくてははいけません
 - 表面においては、29°C 以上にはしてはいけません。
 - 床暖房用パイプが見えていたり、下張り床にむき出しにされていたりした場合には熱がむらなく行きわたるよう、3/8" (10mm) の合板でカバーして下さい

Yukazai.com はメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社が
お客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

「下地床の湿度チェック」

木造下地床：ミラージュ認可代理店でお求めになれる湿度計を使って、下地床の合板の含水率を調べてください。含水率は**12%を越えてはいけません**。床板と下地床の間は**4%以下**を保ってください。これらの含水率が高すぎる場合は、施工を遅らせ、暖房を強めたり通気をよくしたり地下室の窓を少し開けておく等、必要条件が整うまで処置をして下さい。

コンクリート下地床：施工に先駆けて、コンクリート下地床はなるべく45日～90日前に工事を終了して下さい。(最低限度30日)。湿度計を使って、コンクリート下地床の含水率

* 詳細については、最寄りのミラージュ認可代理店にお尋ね下さい。

- ラミネート床材は室内の湿度等使用環境に慣らす必要がない為施工前においても箱は封をしたままでかまいません。
- 湿度テストで木造下地床とコンクリートスラブ（適用される場合）の含水率が許容範囲内であることを確認するのは、全面的に施工者および所有者の責任です。

下地床の準備

釘打施工で16インチ（400mm）の根太の中心から中心の土台上に施工される場合、下地床は5/8インチ（16mm）の合板、又は3/4インチ（19mm）OSBの合板でできていなければなりません。

音：きしみなどの音を防ぐ為、下張り床をしっかりと根太にねじで固定して下さい。下地床または現行の床を新しい床材に取替える時には水によるダメージや構造的に弱まっている箇所を徹底的に調べて下さい。コンクリート下地床は構造的に安全でなくてはなりません。

水平：下地床は水平である事を確認して下さい。許容誤差は最も高くても10フィート（3m）につき3/16インチ（5mm）までです。必要が生じた場合には、不整の部分を20番の粗めのペーパーで平らにしたり、フィラー（レベリングコンパウンド）で埋め表面を平らにして下さい。

乾燥度：下地床は完全に乾いた状態で含水率が規定以内である事を確認して下さい。

掃除：下地床を様々な破片、クリートや、釘の頭、乾いた接着剤等ないように、きれいに掃除して下さい。

施工準備

- 施工後思いがけない失望をすることがないように、事前に見取り図を描いておいてください。
- どの壁際または位置から施工を始めるか決めてください。
- 板材をどの方向に敷いていくか決めてください。板材は木造下地床の場合、根太と90度または、45度の角度で施工することが勧められています。
- 幅木と敷居、古い床などある場合は外してください。
- ハードウッドを下に滑り込ませるため、手のこを使ってドア枠の下部を切り取ってください。
- モールディング、階段鼻、レジュサー等との色合いが調和するように、床材を事前に選別しておいて下さい。

Yukazai.comはメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社が
お客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

6. 接着剤施工

ステップ Ⅰ – スタートラインに印をつける

- フローリングは部屋の一番長い壁に沿って平行に施工することをお勧めします。
- 65mm 幅の板材の場合、施工を始める側の壁から 31 インチ (78.8 cm) の所に、84mm 幅の板材の場合には 33 3/8 インチ (84.8cm) の所に壁と平行にチョークで補助線を引いてください。この壁とチョークに挟まれた部分が、これから施工を始めていくときの作業場所であり、施工を完成させるときの最後の施工場所でもあります。この 31 インチないし 33 3/8 インチのスペースをとっておくことで、施工を始めた側の壁に戻ったとき板材を縦に切り割りせずすみ、最小限必要な膨張スペースである 1/4 インチ (6mm) を確保することができます。
- 当て板は施工第 1 列目の板材を定位置に保つよう、作業場所の内側にチョークの線に沿って釘付けします。

ステップ Ⅱ – 接着剤の塗布

- コテを床に対して 45 度の角度に持ち、接着剤を円形に塗布してください。コテは接着剤の表面に刻み目を入れ、その溝の部分には接着剤をほとんど残しません。この方法を使うと大体 1 ガロンにつき 45~50 平方フィート (接着剤メーカーによって異なる) という理想的な塗布率が得られます。
- 接着剤は施工者が 2 時間前後で施工できる以上の範囲には塗布しないでください。接着剤が乾きすぎて、十分な接着力が得られなくなることがあります。接着力はそれぞれの接着剤メーカーによって異なります。また接着力は湿度や温度に大きな影響を受けることがあります (容器に記載されている製造元の説明書をご覧ください)

ステップ Ⅲ – 板材の施工

- **まっすぐ、直角に施工を始めていくことが重要なポイントです。**
- 板材は常に十分な注意を払って選んでください。キズのある板材はカットし直してください。色の濃い板材はなるべくあまり目立たない場所に施工してください。(クローゼットの中や冷蔵庫の下など)
- 施工するための作業場所を使い、チョークの線に対して垂直に当たる左側壁より 1/4 インチ (6mm) 空けて板材をおきます。最初の列に当たる板材のさね側をすべて当て板に対して逆向きに並べ、それから板材を接着剤の中に押さえつけてください。
- 作業は左側から右側へと進めていき、次にくる板材を置き、最後にカットしなければならぬところまで右側へと順に作業を進めていってください。
- 一列目の最後に使う板材は、できるだけロスを抑えられるよう、カットした残りの分が次に続く列にも使える充分長いものを選んでください。壁と各列の最後の板材の間は、1/4 インチ (6mm) 空けておいてください。
- 2 列目を始める時には、一列目に使った板材より少なくとも 6 インチ (15cm) 短いか長いものを使って下さい。これは継ぎ目が並んでしまったり、一ヶ所に集まるのを防ぐためです。

Yukazai.com はメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社が
お客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

- 一番端のさねとはぎをかみ合わせ、その板材をできるだけその横の板材の近くまで押し下げてはめ込んでください。さねをはぎに滑り込ませ、板材を押えて固定します
- 次に続く列もこれと同じ方法で施工してください。
 - * 防音シート使用の時は床材を接着施工する前に下地床上に推薦の同じ接着剤で貼り付けてください。
 - * ミラージュ ラミネート仕上げ済みフローリングは正確にきっちり作られているため、かみ合わせるときに板材を軽くたたき必要があるかもしれません。
 - * 施工中は接着剤が板材のはぎの中に入らないよう、充分注意してください。接着剤が入るとフローリングの板材は前の列にぴったりとはまらなくなります。
 - * 作業の後で余計な掃除をしなくてすむように、接着剤が指に付かないよう注意してください。接着剤がフローリングに付いてしまった場合は、ポストイックの溶剤とタオルですぐに拭き取ってください。接着剤が乾いてしまった場合は、ペイントシンナーか軽い溶剤を使って落としてください。
 - * 隙間ができるのを防ぐため、3M社のブルーテープを使って板材を固定してください。こうすれば施工中板材がずれる心配がありません。
 - * フローリングをある程度施工した後、**接着剤が乾く前に**すべての板材が確実に接着剤で接着されるよう 100~150 ポンド (45~68kg) のローラーを使って床をならす必要があるかもしれません。ローラーには床表面の損傷を起こさないよう保護パッドをつけてください。
- 主要部分の施工が終わったら、作業場所の当て板をはずし、これまでと同じ方法で作業場所の施工を完了させてください。
 - * プライバーを使って板材を壁際に一直線に並べてください。またその際 1/4 インチ (6mm) の膨張スペースを空けておくことを忘れないでください。

ステップ IV - 付属品の施工

- 式台やみきり、階段鼻などつなぎ部分が必要な場合は、すべて必要に応じて施工してください。それらの製品はそれぞれのフローリングにぴったり合うように仕上げ済みのものをお求めになれます。
- 取り外しておいた幅木および四分の一円型モールディングを元通りに取り付けてください。その際モールディングは床ではなく、必ず壁に釘付けしてください。

ステップ V - 掃除

- 最初の施工の後、床全体に充分掃除機をかけテリークロスモップにミラージュクリーンを軽く吹きかけ、床表面に残っているよごれを拭き取ってください。
- フローリングの施工後家具や電化製品を戻すまで、最低 24 時間はおいてください。
- 将来の修理に備えて必ず 2、3 枚の板材を保管しておいて下さい。

Yukazai.com はメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社が
お客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

7. 釘付施工

ステップ I – スタートラインに印をつける

- 2 9/16 インチ (65mm) 床板を施工の場合、施工を始める側の壁から 2 13/16 インチ (71mm) の所に 3 5/16 インチ (84mm) 幅の床材の場合には 3 9/16 (90mm) の所に平行にチョークで補助線を引いてください。この幅には壁と最初の板材の間に最少膨張スペースとして 1/4 インチ (6mm) が考慮されています。

ステップ II – 床材施工

- **まっすぐ、直角に施工を始めていくことが重要なポイントです。**
- 板材は常に注意深く選んでください。欠陥のあるものは、さらにカットし直さなければなりません。着色の色目が濃いものは、クローゼットの中や冷蔵庫の下など目立たない場所に施工されなければなりません。
- 第1列目はさね側をスタートラインに置き、スタートラインに垂直に面している隣の壁との間は最小膨張スペースとして 1/4 インチ (6mm) 空けます。板材にはドリルと釘で縦に打ちます。幅木やモールディングで釘の頭が隠れるように、釘は出来るだけ壁側近くに打つようにして下さい。1列目の終わりで床板を切る所まで右から左に続けます
- 切り屑を最少限に押えるため、1列目の最後に敷く板材は充分長いもので、切った残りの部分を、第2列目の敷き始めに使えるよう、予め板材を計り必要な長さのに切ってください。 各列の板材の端と壁の間には 1/4 インチ (6mm) 空けておいてください。
- 第2列目は第1列目に使った板材より、少なくとも 6 インチ (15cm) 短いか長いものを使って始めてください。こうすることで、継ぎ目部分が一直線上に並んだり一カ所にまとまったりするのを防ぐことができます。板材を所定の位置に置き、4 インチ (10cm) の間隔を空けながらフィニッシング釘で各板材を定位置に固定していきます。
- 最初の数列は垂直な壁に遮られるため、ハードウッドフロア用の釘打機は使えず、手作業で仕上げ用釘をさねの横側に 4 インチ (10 mm) ごとに釘打ちされなければなりません。
- 次に続く列も同じ方法で施工していきます。この時壁に遮られることがなければ、ハードウッドフロア用の釘打ち具を使います。各板材は 45 度に 10 から 13cm 間隔で釘打ちされ、割れを防ぐ為、それぞれの端からは少なくとも 50 mm 以上は空けて釘打ちを終えるようにして下さい。
- **最終列も床に垂直な壁に遮られるため、最後の 4、5 列は最初の数列と同じ方法で施工しなければなりません。** ハードウッドフロア用の釘打機を使用することはできません。
- 最後列は残ったスペースに合わせ板巾を切らなければならない場合もあるのでご留意ください。
またその時は床の膨張に備えて、板材と壁の間に 1/4 インチ (6 mm) のスペースを空けておくことを忘れないでください。

Yukazai.com はメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社が
お客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com



yukazai.com

輸入床材のオンラインショールーム



施工 インフォメーション

* 極めて正確な床板施工にはさねはぎがよりピッタリするのにタッピングブロックが必要とされます。

ステップ III — 付属品の施工

- 幅木、木製通気口、階段鼻、ドアの敷居を取り付けてください。
- 幅木、モールディング等再び取り付ける場合には、床ではなく、壁に釘打ちする様にして下さい。

ステップ IV — 施工完了後

- 最初の施工が終わったら隅々まで掃除機をかけ、テリークロスモップにミラージュクラシックハードウッドフロア クリーナーを軽くスプレーしてください。床に直接スプレーしないで下さい。そして残った埃やよごれを取り除きながら床表面を拭いて掃除してください。
- 初めての施工に使った板材の残り数枚は、将来の修理に備えて常に保管しておいて下さい。

ハードウッドフロア釘打ちのためのアドバイス

注意事項 (床板施工中の損傷をなくす為)

- 釘打機の台を常にきれいな状態に保ち、板材の表面に傷やへこみ、細かい刻み目などがつかないようにします。
- 使用していない時には、釘打機を決して、仕上げ済みフローリングの上に直接置かず、合板やダンボールの切れ端の上に置くことでそのような事故を防げます。
- 板材の縁を傷つけないよう、打ち付ける前には、釘打機の台が直角に板材の縁に安定して置かれていることを確認してください。
- 板材を傷つけないよう、定期的にハードウッドフロア用釘打機を点検し、順調に動いていることを確認してください。

手動式釘打機

- 釘打ち具を定位置でしっかりと持ち、釘打機の頭をゴムハンマーの先端で叩いてください。
- 仮に床材を2、3枚無駄にしても、使用前必ず試し打ちをしてください。
- 手動の釘打機を使う時は、立ったままの位置で使うと釘を締め込む時より効果的に力を加えることができます。

空気式釘打機

- 空気圧は施工されるハードウッドフロアの各樹種に合わせて適切に調整され、定期的に点検されなければなりません。

Yukazai.com はメトロポリタン・ハードウッドフロアーズ社が
お客様により良いサービスをお届けするためのホームページです。

METROPOLITAN
HARDWOOD FLOORS, INC.

718 Eaton Way Annacis Island Delta, BC Canada V3M 6J9
T(604) 395-2000 F(604) 395-2002 info@yukazai.com www.yukazai.com